

AYA week 2021 × ながさき女性医師の会

# AYA って何？

若い世代の「がん」を考える



がん経験者 & 医師 zoom オンライン トークイベント

2021年3月13日(土曜) 15:00 ~ 16:30

\*受付開始 14:30 ~



AYA世代(15-39歳)の”がん”の今を発信する1週間「AYA week 2021」。全国各地で開催されるイベントに合わせ、長崎でもオンラインによるトークイベントを企画しました。

がんを経験したAYA世代の話をはじめ、産婦人科医が若い女性にみられるがんについて解説します。

世代や職業を超えて多くの人たちが助け合う社会を目指し、がんの正しい理解を得る機会になることを期待しています。

## 第1部 「ワタシのこと」を語る

「ワタシのこと①」 NPO 法人がんノート代表理事 岸田 徹さん

「ワタシのこと②」 Pink Ring 西日本 branch 代表 井上 裕香子さん

「AYA がん経験者が投げかけてくれるもの」

(医) やすひウイメンズヘルスクリニック 安日 泰子さん

## 第2部 みんなで語ろう AYAのこと

第1部のトーク参加者3名と一緒に、オンラインの皆さんも交えたトークセッション。AYA世代のがんのことを、もっと聞いてもっと話しましょう！

主催：ながさき女性医師の会  
後援：長崎県 長崎県医師会  
長崎県産婦人科医会 長崎県小児科医会  
AYA week 2021 実行委員会 (<https://ayaweek.jp>)

参加無料  
要 申込み



<http://ur2.link/X2zD>

お問い合わせ(ながさき女性医師の会)：[joi.net.nagasaki@gmail.com](mailto:joi.net.nagasaki@gmail.com)

# AYA って何？

若い世代の「がん」を考える



AYA week 2021 がん経験者 & 医師 オンライン トークイベント

2021年3月13日(土曜) 15:00 ~ 16:30 (受付開始 14:30)

【トーク参加者】 がん経験者：NPO 法人がんノート代表理事 岸田 徹さん  
がん経験者：Pink Ring 西日本 branch 代表 井上 裕香子さん  
産婦人科医：(医) やすひウィメンズヘルスクリニック 安日 泰子さん



## AYA・AYA 世代とは？

AYA とは (Adolescent and Young Adult) と言い、日本では 15 歳～ 39 歳の若者層を指します。AYA 世代は人生の中で、多くの変化を体験する年代です。学校・部活・友達・恋愛・アルバイト・サークル・1人暮らし・就職…など、自分の中の価値観がおおきく変わり、新たな出会いとともに、未来の選択肢が広がる時期です。AYA 世代の皆さんにとって、「がん」は遠いお話かもしれません。しかし、「がん」は多くの場合、まったく予想していなかったタイミングでやってきます。小さい子供も、若者も、大人も関係なく、あらゆる世代に、それは突然に。

「がん」と向き合うことに世代は関係ありませんが、大人に比べて、AYA 世代の方への「がん」サポートがまだまだ整っていない現状があります。若者世代のがんの今を発信することで、あなたや、あなたの大切な人の今と未来の選択肢につなげたいと考えています。



## AYA week 2021 について

AYA week は「若い世代とがん」の今を、世の中に発信していく 1 週間です。医師や看護師など医療従事者の皆さんだけでなく、患者さんや支援の団体、企業、学生さんやクリエイター、IT のプロや学校の先生も。職業も、年齢も、性別も、関係なく全国のサポーター達 (= AYA メイト) が、がんの正しい理解や若いあなたの未来を願い、いろんな企画を通じて、AYA 世代とがんの今を発信していきます。 \* <https://ayaweek.jp/> より

## トーク参加者プロフィール



**岸田 徹さん** 1987年、大阪府生まれ。NPO 法人がんノート 代表理事。25歳で「胎児性がん」という告知を受ける。3カ月の抗がん剤治療、2回の手術を受けるが、2年半後に再発。再度手術を受け、現在は経過観察中。自身の闘病経験から「患者側の情報も医療と同じくらい大切だ」ということを考え、2014年からがん経験者によるインタビュー Web 番組「がんノート」をスタート。“一歩踏み込んだセンシティブな患者情報”をユーモア交え発信。数多くのメディアにも取り上げられ多岐にわたり活動している。



**井上 裕香子さん** 1981年、山口県周南市生まれ。Pink Ring 西日本 branch 代表。35歳で乳がんを告知される。2度の手術の後、フルタイムの仕事を続けながら、放射線治療、抗がん剤治療を経て、5年間の予定で現在もホルモン療法中。自身の治療経験から、体験者によるサポートの必要性を感じ、『乳がん体験者コーディネーター』等の資格を取得。患者支援活動を行うほか、がん拠点病院などでの相談活動、また行政、企業、学校などからの依頼を受けて、啓発・講演活動に取り組んでいる。



**安日 泰子さん** 1979年、東京女子医科大学医学部卒業。1990年まで、東京女子医科大学医学産婦人科および長崎大学医学部産婦人科にて研修・研究。その後、長崎県内の産婦人科医院に非常勤で勤務。2003年(医) やすひウィメンズヘルスクリニック開業 (<http://www.y-yasuhi.com/>)。長崎大学医学部非常勤講師も務める。2013年母子保健事業または家族計画事業・家族計画協会会長賞、2014年母子保健事業または家族計画事業・厚生労働大臣賞を受賞。

AYA 世代に関係する皆さまに限らず、多くの方のご参加をお待ちしています。

参加申込はこちらから

▶ <http://ur2.link/X2zD>

